

北名古屋市地域包括ケアシステム推進協議会 コ会議協議報告

日時：令和元年8月22日（木）

場所：北名古屋市東庁舎会議室

出席者：小牧市民病院 患者支援センター 入院支援室

名古屋市立西部医療センター 地域連携室

名鉄病院 医療支援センター

訪問看護ステーション 明日香

在宅医療サポートセンター

事務局：北名古屋市地域包括ケア推進室

協議項目：病院と地域の連携、連携シート、レインボーネットの登録

○病院側の意見

【困難なこと、所感】

- ・身寄りのない方の死亡時の対応
- ・施設入所時の保証人の問題
- ・生保申請をフットワークよくつなぐこと
- ・受診時、支援を必要としている人の増加
- ・独居の人が入院となる時の荷物を取りに行くことが大変
- ・事例についてのファーストコールの部署がわからず悩む

【連携】

- ・患者にケアマネジャーなどの在宅支援者の有無が不明
- ・個人情報について、行政であれば伝えることもあるが、連携シートなしでの電話のみのやり取りは難しい
- ・退院後、患者の自宅で話し合いの機会をとることも可能

【連携シート】

- ・送付元により連携シートが違うので、同じものになると見やすくなる
- ・簡略的なものがよい。細かい内容は必要なく、ポイントがわかればよい。
- ・緊急時は連携シートがあとから届くので、届いた時はある程度の情報を患者や家族から聴取済みのことが多い
- ・患者の人生観、価値観、自宅に帰った時の環境がわかるとよい

○レインボーネットについて

- ・登録することで、清須市・北名古屋市・豊山町と3病院がつながり、意見交換しやすくなる。→ 病院の管理部署と協議が必要

↓

上記3病院ともに登録する方向へ（後日談）